

指定管理者総合評価表

評価対象年度	令和 4 年度	番号	29
施設名称	羽広温泉 みはらしの湯	所管課	観光課
指定管理者名	伊那市観光株式会社	施設区分	産業・観光施設
指定期間	R3.4.1 ~ R8.3.31	施設設置条例	伊那市日帰り温泉施設条例
実施事業概要			

【事業収支】

(単位:千円)

市 決 算 額	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
歳 入	0	0	0	0	0
歳 出	2,089	0	0	21,002	25,639
実 支 出 額	2,089	0	0	21,002	25,639
指 定 管 理 者 収 支	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
収入					
指定管理料	0	0	0	0	
利用料等	127,810	128,751	30,941	42,100	51,165
計(A)	127,810	128,751	30,941	42,100	51,165
支出					
人件費	35,870	32,632	20,111	21,178	16,736
事業費	25,797	24,039	3,991	4,756	4,728
事務費	67,700	66,332	36,851	48,937	55,774
計(B)	129,367	123,003	60,953	74,871	77,238
差引収支額(A)-(B)	-1,557	5,748	-30,012	-32,771	-26,073

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	利用者数	198,374	187,961	89,099	120,106	128,019
	自主事業集客数					
	(特記事項)	10/1～料金を600円へ引き上げ改定、利用者離れが起きるもコロナ影響の減少から利用回復がありました。				

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント	指定管理者	所管課
<b>職員配置</b>	4	4
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか		
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか		
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか		
<b>経理の方法、管理運営の安定性</b>	4	4
・施設運営のための経営方針は適切か		
・管理運営に係る収支の内容は適切か		
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か		
・収支計画と事業計画の整合はとれていたか		
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか		
・団体の経営状況は安定しているか		
<b>施設管理</b>	3	3
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか		
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
・備品の管理は適切に行われたか		
・必要な修繕が行われているか		
<評価の理由>(指定管理者)		
配置スタッフの流動化が多かった1年でしたが、迅速な補充を行い業務継続しました。本社関与による経理チェックを励行し、併せて施設管理の状況をチェックし改善しました。		
<評価の理由>(施設所管課)		
適正な維持管理が行われた。		

## 2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント	指定管理者	所管課
<b>利用者サービス、事業内容</b>	3	3
・サービス向上のための取り組みは適切か		
・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか		
・利用者の満足度を得られているか		
・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か		
・利用者とのトラブルは発生していないか		
・利用促進の取り組みは適切か		
・利用者の平等な利用の確保がされているか		
・使用許可や減免等の手続きが適切か		
・事業内容等に偏りはないか		
・自主事業の内容は適正か		
<b>危機管理</b>	4	4
・危機管理マニュアルなどが整備されているか		
・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか		
・安全管理・安全対策は適切か		
・防犯・防災の対策、体制は適切か		
・事故発生時や非常時の対応は適切か		
・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか		
・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか		
<b>地域連携</b>	4	4
・地域の声を聞く体制は適切か		
・地域に貢献できる運営がされたか		
・他施設との連携が行われたか		
・地域雇用への配慮が行われたか		
<b>&lt;評価の理由&gt; (指定管理者)</b>		
玄関前出迎えを定期実施し、利用者の声を運営に活かす取り組みを継続。管理運営体制の定期チェックで適正化を継続しました。スタッフ補充では地域性に配慮した採用を心がけました。		
<b>&lt;評価の理由&gt; (施設所管課)</b>		
施設利用者に対して、親切丁寧な心掛け、声かけを行う中で、利用者の声を聴き運営に反映している		

## 3 評価点の平均と今後の対応

	評価(平均)	今後の対応(評価(平均)が「3.0」未満の場合)
指定管理者	3.7	
所管課	3.7	

- 5 極めて良好に実施されている。
- 4 適正に実施されている。
- 3 概ね適正に実施されている。
- 2 一部改善が必要である。
- 1 改善が必要である。

指定管理者総合評価表

評価対象年度	令和 4 年度	番号	30
施設名称	高遠温泉 さくらの湯	所管課	観光課
指定管理者名	伊那市観光株式会社	施設区分	産業・観光施設
指定期間	R3.4.1 ~ R8.3.31	施設設置条例	伊那市日帰り温泉施設条例
実施事業概要			

【事業収支】

(単位:千円)

市 決 算 額	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
歳 入	0	0	0	0	
歳 出	2,246	0	0	12,500	14,538
実 支 出 額	2,246	0	0	12,500	14,538
指 定 管 理 者 収 支	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
収入					
指定管理料	0	0	0	0	
利用料等	56,448	58,813	16,773	17,960	13,201
計(A)	56,448	58,813	16,773	17,960	13,201
支出					
人件費	24,361	25,526	13,643	11,350	8,751
事業費	9,727	10,351	999	1,061	514
事務費	25,945	26,115	17,975	19,529	17,068
計(B)	60,033	61,992	32,617	31,940	26,333
差引収支額(A)-(B)	-3,585	-3,179	-15,844	-13,980	-13,132

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	利用者数	90,720	88,043	44,991	52,797	33,395
	自主事業集客数					
(特記事項) 7月:レジオネラ対応の休業、11月中~3月中改装工事の休業があり、利用者数・売上とも例年と比較することができませんでした。						

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント	指定管理者	所管課
<b>職員配置</b>	4	4
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか		
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか		
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか		
<b>経理の方法、管理運営の安定性</b>	4	4
・施設運営のための経営方針は適切か		
・管理運営に係る収支の内容は適切か		
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か		
・収支計画と事業計画の整合はとれていたか		
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか		
・団体の経営状況は安定しているか		
<b>施設管理</b>	4	4
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか		
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
・備品の管理は適切に行われたか		
・必要な修繕が行われているか		
<b>&lt;評価の理由&gt;(指定管理者)</b>		
書入期間に長期休業があったなか、配置維持・管理面で万全の手配を継続し、再開へ備えました。		
<b>&lt;評価の理由&gt;(施設所管課)</b>		
改修工事のため4月からの半年間の営業となったが、適正な維持管理が行われた。		

## 2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント		指定 管理者	所管課
<b>利用者サービス、事業内容</b>		4	4
・サービス向上のための取り組みは適切か			
・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか			
・利用者の満足度を得られているか			
・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か			
・利用者とのトラブルは発生していないか			
・利用促進の取り組みは適切か			
・利用者の平等な利用の確保がされているか			
・使用許可や減免等の手続きが適切か			
・事業内容等に偏りはないか			
・自主事業の内容は適正か			
<b>危機管理</b>		5	5
・危機管理マニュアルなどが整備されているか			
・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか			
・安全管理・安全対策は適切か			
・防犯・防災の対策、体制は適切か			
・事故発生時や非常時の対応は適切か			
・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか			
・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか			
<b>地域連携</b>		4	4
・地域の声を聞く体制は適切か			
・地域に貢献できる運営がされたか			
・他施設との連携が行われたか			
・地域雇用への配慮が行われたか			
<b>&lt;評価の理由&gt; (指定管理者)</b>			
地域密着の施設であり、サービス・危機管理・地域連携に重点を置いた施設運営を励行しました。高齢者利用が多い中、生命に関わる事態でベストな対応が行えました。			
<b>&lt;評価の理由&gt; (施設所管課)</b>			
改修工事のため4月からの半年間の営業となった。地域密着の施設であり、特に高齢者の利用が多い施設であることから、			

## 3 評価点の平均と今後の対応

	評価(平均)	今後の対応(評価(平均)が「3.0」未満の場合)
指定 管理者	4.2	
所管課	4.2	

- 5 極めて良好に実施されている。
- 4 適正に実施されている。
- 3 概ね適正に実施されている。
- 2 一部改善が必要である。
- 1 改善が必要である。

指定管理者総合評価表

評価対象年度	令和 4 年度	番号	31
施設名称	羽広温泉スタンド	所管課	観光課
指定管理者名	伊那市観光株式会社	施設区分	産業・観光施設
指定期間	R3.4.1 ~ R8.3.31	施設設置条例	伊那市温泉スタンド条例
実施事業概要			

【事業収支】

(単位:千円)

市 決 算 額		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
歳 入						
歳 出						
実 支 出 額		0	0	0	0	0
指 定 管 理 者 収 支		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
収入	指定管理料					
	利用料等				413	470
	計(A)	0	0	0	413	470
支出	人件費					
	事業費					
	事務費				281	372
	計(B)	0	0	0	281	372
差引収支額(A)-(B)		0	0	0	132	98

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	利用者数					
自主事業集客数						
(特記事項)						
ポンプの電気料金引き上げが著しく、20%10円の料金は改定の必要を感じます。						

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント	指定 管理者	所管課
<b>職員配置</b>	4	4
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか		
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか		
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか		
<b>経理の方法、管理運営の安定性</b>	4	4
・施設運営のための経営方針は適切か		
・管理運営に係る収支の内容は適切か		
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か		
・収支計画と事業計画の整合はとれていたか		
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか		
・団体の経営状況は安定しているか		
<b>施設管理</b>	4	4
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか		
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
・備品の管理は適切に行われたか		
・必要な修繕が行われているか		
<評価の理由>(指定管理者)		
みはらしの湯で施設管理を行っており、スタッフ配置・経理・管理とも、みはらしの湯と同等の管理を行っています。		
<評価の理由>(施設所管課)		
適正な維持管理が行われた。		

## 2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント	指定管理者	所管課
<b>利用者サービス、事業内容</b>	3	3
・サービス向上のための取り組みは適切か		
・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか		
・利用者の満足度を得られているか		
・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か		
・利用者とのトラブルは発生していないか		
・利用促進の取り組みは適切か		
・利用者の平等な利用の確保がされているか		
・使用許可や減免等の手続きが適切か		
・事業内容等に偏りはないか		
・自主事業の内容は適正か		
<b>危機管理</b>	3	3
・危機管理マニュアルなどが整備されているか		
・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか		
・安全管理・安全対策は適切か		
・防犯・防災の対策、体制は適切か		
・事故発生時や非常時の対応は適切か		
・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか		
・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか		
<b>地域連携</b>	3	3
・地域の声を聞く体制は適切か		
・地域に貢献できる運営がされたか		
・他施設との連携が行われたか		
・地域雇用への配慮が行われたか		
<b>&lt;評価の理由&gt; (指定管理者)</b>		
通期で特段のご要望やトラブルはなく、施設目的は適正に果たされていると考えています。		
<b>&lt;評価の理由&gt; (施設所管課)</b>		
適正な施設運営が行われた。		

## 3 評価点の平均と今後の対応

	評価(平均)	今後の対応(評価(平均)が「3.0」未満の場合)
指定管理者	3.5	
所管課	3.5	

- 5 極めて良好に実施されている。
- 4 適正に実施されている。
- 3 概ね適正に実施されている。
- 2 一部改善が必要である。
- 1 改善が必要である。



指定管理者総合評価表

評価対象年度	令和 4 年度	番号	32
施設名称	高遠温泉スタンド	所管課	観光課
指定管理者名	伊那市観光株式会社	施設区分	産業・観光施設
指定期間	R3.4.1 ~ R8.3.31	施設設置条例	伊那市温泉スタンド条例
実施事業概要			

【事業収支】

(単位:千円)

市 決 算 額	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
歳 入	0	0	0	0	
歳 出	0	0	0	0	
実 支 出 額	0	0	0	0	0
指 定 管 理 者 収 支	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
収入	指定管理料	0	0	0	0
	利用料等	0	0	0	0
	計(A)	0	0	0	0
支出	人件費	0	0	0	0
	事業費	0	0	0	0
	事務費	0	0	0	0
	計(B)	0	0	0	0
差引収支額(A)-(B)	0	0	0	0	0

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	利用者数					
自主事業集客数						
(特記事項)						
さくらの湯の事業費等に含まれています。						

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント	指定管理者	所管課
<b>職員配置</b>	4	4
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか		
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか		
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか		
<b>経理の方法、管理運営の安定性</b>	4	4
・施設運営のための経営方針は適切か		
・管理運営に係る収支の内容は適切か		
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か		
・収支計画と事業計画の整合はとれていたか		
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか		
・団体の経営状況は安定しているか		
<b>施設管理</b>	4	4
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか		
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
・備品の管理は適切に行われたか		
・必要な修繕が行われているか		
<評価の理由>(指定管理者)		
さくらの湯で施設管理を行っており、地域密着の施設として適正な管理を励行しています。		
<評価の理由>(施設所管課)		
適正な施設維持管理が行われた。		

## 2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント	指定管理者	所管課
<b>利用者サービス、事業内容</b>	4	4
・サービス向上のための取り組みは適切か		
・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか		
・利用者の満足度を得られているか		
・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か		
・利用者とのトラブルは発生していないか		
・利用促進の取り組みは適切か		
・利用者の平等な利用の確保がされているか		
・使用許可や減免等の手続きが適切か		
・事業内容等に偏りはないか		
・自主事業の内容は適正か		
<b>危機管理</b>	4	4
・危機管理マニュアルなどが整備されているか		
・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか		
・安全管理・安全対策は適切か		
・防犯・防災の対策、体制は適切か		
・事故発生時や非常時の対応は適切か		
・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか		
・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか		
<b>地域連携</b>	4	4
・地域の声を聞く体制は適切か		
・地域に貢献できる運営がされたか		
・他施設との連携が行われたか		
・地域雇用への配慮が行われたか		
<b>&lt;評価の理由&gt; (指定管理者)</b>		
さくらの湯同等に施設管理を励行しており、機器不具合などのお声には迅速な対応を励行してまいりました。		
<b>&lt;評価の理由&gt; (施設所管課)</b>		
適正な運営が行われた。		

## 3 評価点の平均と今後の対応

	評価(平均)	今後の対応(評価(平均)が「3.0」未満の場合)
指定管理者	4	
所管課	4	

- 5 極めて良好に実施されている。
- 4 適正に実施されている。
- 3 概ね適正に実施されている。
- 2 一部改善が必要である。
- 1 改善が必要である。



指定管理者総合評価表

評価対象年度	令和 4 年度	番号	33
施設名称	高遠さくらホテル	所管課	観光課
指定管理者名	伊那市観光株式会社	施設区分	産業・観光施設
指定期間	R3.4.1 ~ R8.3.31	施設設置条例	伊那市保養センター条例
実施事業概要			

【事業収支】

(単位:千円)

市 決 算 額	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
歳 入	0	0	0	0	
歳 出	1,387	0	0	0	
実 支 出 額	1,387	0	0	0	0
指 定 管 理 者 収 支	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
収入					
指定管理料	0	0	0	0	
利用料等	194,523	192,870	63,154	113,629	147,408
計(A)	194,523	192,870	63,154	113,629	147,408
支出					
人件費	80,323	82,229	60,531	62,095	55,307
事業費	52,298	50,761	18,736	27,092	33,420
事務費	71,502	65,955	23,186	60,327	70,938
計(B)	204,123	198,945	102,453	149,514	159,665
差引収支額(A)-(B)	-9,600	-6,075	-39,299	-35,885	-12,257

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	利用者数	25,651	30,050	14,709	23,607	28,961
	自主事業集客数					
	(特記事項)	新型コロナウイルス重点措置の解除などから、県外利用が回復し宿泊部門は売上回復しましたが、地元利用中心の飲食部門はコロナ影響と物価高で売上低迷しました。				

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント	指定 管理者	所管課
<b>職員配置</b>	4	4
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか		
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか		
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか		
<b>経理の方法、管理運営の安定性</b>	4	4
・施設運営のための経営方針は適切か		
・管理運営に係る収支の内容は適切か		
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か		
・収支計画と事業計画の整合はとれていたか		
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか		
・団体の経営状況は安定しているか		
<b>施設管理</b>	4	4
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか		
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
・備品の管理は適切に行われたか		
・必要な修繕が行われているか		
<p>&lt;評価の理由&gt;(指定管理者)</p> <p>配置スタッフが流動する中、諸管理面のレベル維持に注力し無事に通期管理を行うことができました。</p>		
<p>&lt;評価の理由&gt;(施設所管課)</p> <p>適正な施設維持管理が行われた。</p>		

## 2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント	指定管理者	所管課
<b>利用者サービス、事業内容</b>	4	4
・サービス向上のための取り組みは適切か		
・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか		
・利用者の満足度を得られているか		
・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か		
・利用者とのトラブルは発生していないか		
・利用促進の取り組みは適切か		
・利用者の平等な利用の確保がされているか		
・使用許可や減免等の手続きが適切か		
・事業内容等に偏りはないか		
・自主事業の内容は適正か		
<b>危機管理</b>	4	4
・危機管理マニュアルなどが整備されているか		
・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか		
・安全管理・安全対策は適切か		
・防犯・防災の対策、体制は適切か		
・事故発生時や非常時の対応は適切か		
・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか		
・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか		
<b>地域連携</b>	3	3
・地域の声を聞く体制は適切か		
・地域に貢献できる運営がされたか		
・他施設との連携が行われたか		
・地域雇用への配慮が行われたか		
<b>&lt;評価の理由&gt; (指定管理者)</b>		
顧客満足の維持向上に注力する運営を励行し、スタッフ流動化にあってもサービス面・危機管理面へ重点を置いて運営しました。地域連携面では2回のコロナ大波に翻弄され予定事業を完全実施することができませんでした。		
<b>&lt;評価の理由&gt; (施設所管課)</b>		
適正な施設運営が行われた。		

## 3 評価点の平均と今後の対応

	評価(平均)	今後の対応(評価(平均)が「3.0」未満の場合)
指定管理者	3.8	
所管課	3.8	

- 5 極めて良好に実施されている。
- 4 適正に実施されている。
- 3 概ね適正に実施されている。
- 2 一部改善が必要である。
- 1 改善が必要である。

指定管理者総合評価表

評価対象年度	令和 4 年度	番号	34
施設名称	仙流荘	所管課	観光課
指定管理者名	伊那市観光株式会社	施設区分	産業・観光施設
指定期間	R3.4.1 ~ R8.3.31	施設設置条例	伊那市保養センター条例
実施事業概要			

【事業収支】

(単位:千円)

市 決 算 額	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
歳 入	0	0	0	0	
歳 出	13,418	0	0	0	
実 支 出 額	13,418	0	0	0	0
指 定 管 理 者 収 支	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
収入					
指定管理料	0	0	0	0	
利用料等	73,601	0	701	16,502	35,672
計(A)	73,601	0	701	16,502	35,672
支出					
人件費	30,743	0	10,429	13,929	16,761
事業費	16,064	0	647	2,556	6,122
事務費	38,517	0	8,390	13,784	18,977
計(B)	85,324	0	19,466	30,269	41,860
差引収支額(A)-(B)	-11,723	0	-18,765	-13,767	-6,188

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	利用者数	4,095	0	1,813	12,248	17,514
	自主事業集客数					
(特記事項) 登山利用の回復から売上回復となり、季節営業と相まって経営改善しています。大規模入浴施設は登山利用が中心ですが条例規定の料金で運営費用が賄えています						

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント	指定管理者	所管課
<b>職員配置</b>	4	4
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか		
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか		
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか		
<b>経理の方法、管理運営の安定性</b>	4	4
・施設運営のための経営方針は適切か		
・管理運営に係る収支の内容は適切か		
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か		
・収支計画と事業計画の整合はとれていたか		
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか		
・団体の経営状況は安定しているか		
<b>施設管理</b>	4	4
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか		
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
・備品の管理は適切に行われたか		
・必要な修繕が行われているか		
<評価の理由>(指定管理者)		
季節営業によるスタッフ手配が流動するなか、配置・経理・施設管経験とも経験豊富なスタッフを配置することができました。		
適正な施設維持管理が行われた。		

## 2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント	指定管理者	所管課
<b>利用者サービス、事業内容</b>	4	4
・サービス向上のための取り組みは適切か		
・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか		
・利用者の満足度を得られているか		
・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か		
・利用者とのトラブルは発生していないか		
・利用促進の取り組みは適切か		
・利用者の平等な利用の確保がされているか		
・使用許可や減免等の手続きが適切か		
・事業内容等に偏りはないか		
・自主事業の内容は適正か		
<b>危機管理</b>	4	4
・危機管理マニュアルなどが整備されているか		
・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか		
・安全管理・安全対策は適切か		
・防犯・防災の対策、体制は適切か		
・事故発生時や非常時の対応は適切か		
・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか		
・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか		
<b>地域連携</b>	3	3
・地域の声を聞く体制は適切か		
・地域に貢献できる運営がされたか		
・他施設との連携が行われたか		
・地域雇用への配慮が行われたか		
<b>&lt;評価の理由&gt; (指定管理者)</b>		
<p>登山利用に特化したサービスに注力し、顧客満足面の向上を図りました。悪天候時には別施設への移送などを行い、危機管理面へも万全な対応を行いました。地域利用は極めて希薄ですが、社協プランの中核施設として満足いただけるサービスを心がけています。</p>		
<b>&lt;評価の理由&gt; (施設所管課)</b>		
<p>適正な運営が行われた。</p>		

## 3 評価点の平均と今後の対応

	評価(平均)	今後の対応(評価(平均)が「3.0」未満の場合)
指定管理者	3.8	
所管課	3.8	

- 5 極めて良好に実施されている。
- 4 適正に実施されている。
- 3 概ね適正に実施されている。
- 2 一部改善が必要である。
- 1 改善が必要である。

指定管理者総合評価表

評価対象年度	令和 4 年度	番号	36
施設名称	西駒山荘	所管課	観光課
指定管理者名	伊那市観光株式会社	施設区分	産業・観光施設
指定期間	R3.4.1 ~ R8.3.31	施設設置条例	伊那市山荘条例
実施事業概要			

【事業収支】

(単位:千円)

市 決 算 額	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
歳 入	0	0	0	0	
歳 出	0	0	0	0	
実 支 出 額	0	0	0	0	0
指 定 管 理 者 収 支	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
収入					
指定管理料	0	0	0	0	
利用料等	6,537	6,537	0	3,977	5,936
計(A)	6,537	6,537	0	3,977	5,936
支出					
人件費	0	0	0	0	
事業費	658	652	0	514	691
事務費	5,636	5,282	0	4,201	5,183
計(B)	6,294	5,934	0	4,715	5,874
差引収支額(A)-(B)	243	603	0	-738	62

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	利用者数	766	814	0	412	448
	自主事業集客数					
	(特記事項)	クラシックルートの人気傾向から利用増の傾向にあります。				

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント	指定 管理者	所管課
<b>職員配置</b>	4	4
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか		
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか		
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか		
<b>経理の方法、管理運営の安定性</b>	4	4
・施設運営のための経営方針は適切か		
・管理運営に係る収支の内容は適切か		
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か		
・収支計画と事業計画の整合はとれていたか		
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか		
・団体の経営状況は安定しているか		
<b>施設管理</b>	4	4
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか		
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
・備品の管理は適切に行われたか		
・必要な修繕が行われているか		
<b>&lt;評価の理由&gt;(指定管理者)</b>		
専門知識と能力が高い管理人を継続配置し適正な管理を行っています。		
<b>&lt;評価の理由&gt;(施設所管課)</b>		
適正な施設維持管理が行われた。		

## 2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント	指定管理者	所管課
<b>利用者サービス、事業内容</b>	4	4
・サービス向上のための取り組みは適切か		
・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか		
・利用者の満足度を得られているか		
・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か		
・利用者とのトラブルは発生していないか		
・利用促進の取り組みは適切か		
・利用者の平等な利用の確保がされているか		
・使用許可や減免等の手続きが適切か		
・事業内容等に偏りはないか		
・自主事業の内容は適正か		
<b>危機管理</b>	5	5
・危機管理マニュアルなどが整備されているか		
・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか		
・安全管理・安全対策は適切か		
・防犯・防災の対策、体制は適切か		
・事故発生時や非常時の対応は適切か		
・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか		
・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか		
<b>地域連携</b>	4	4
・地域の声を聞く体制は適切か		
・地域に貢献できる運営がされたか		
・他施設との連携が行われたか		
・地域雇用への配慮が行われたか		
<b>&lt;評価の理由&gt; (指定管理者)</b>		
親切で安心安全な施設運営に注力し、トラブル・危機管理面で満足度が高い運営を行いました。地域利用が極めて少ない状況へボッカイベントで多くの方にお越しいただくことができました。		
<b>&lt;評価の理由&gt; (施設所管課)</b>		
適正な施設運営が行われた。		

## 3 評価点の平均と今後の対応

	評価(平均)	今後の対応(評価(平均)が「3.0」未満の場合)
指定管理者	4.2	
所管課	4.2	

- 5 極めて良好に実施されている。
- 4 適正に実施されている。
- 3 概ね適正に実施されている。
- 2 一部改善が必要である。
- 1 改善が必要である。



指定管理者総合評価表

評価対象年度	令和 4 年度	番号	37
施設名称	北沢峠 こもれび荘	所管課	観光課
指定管理者名	伊那市観光株式会社	施設区分	産業・観光施設
指定期間	R3.4.1 ~ R8.3.31	施設設置条例	伊那市山荘条例
実施事業概要			

【事業収支】

(単位:千円)

市 決 算 額	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
歳 入	0	0	0	0	
歳 出	1,166	0	0	0	
実 支 出 額	1,166	0	0	0	0
指 定 管 理 者 収 支	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
収入					
指定管理料	0	0	0	0	
利用料等	41,094	45,875	0	24,409	45,223
計(A)	41,094	45,875	0	24,409	45,223
支出					
人件費	0	0	0	0	9,926
事業費	9,939	0	0	3,881	5,654
事務費	27,914	0	0	12,300	9,592
計(B)	37,853	0	0	16,181	25,172
差引収支額(A)-(B)	3,241	45,875	0	8,228	20,051

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	利用者数	3,641	4,137	0	2,251	3,329
	自主事業集客数					
(特記事項) 施設丁寧な対応を継続し、登山利用の回復からコロナ前の売上へ回復しました。顧客満足面は大変高く、良い運営ができております。						

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント	指定管理者	所管課
<b>職員配置</b>	5	5
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか		
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか		
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか		
<b>経理の方法、管理運営の安定性</b>	4	4
・施設運営のための経営方針は適切か		
・管理運営に係る収支の内容は適切か		
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か		
・収支計画と事業計画の整合はとれていたか		
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか		
・団体の経営状況は安定しているか		
<b>施設管理</b>	5	5
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか		
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
・備品の管理は適切に行われたか		
・必要な修繕が行われているか		
<評価の理由>(指定管理者)		
専門知識と経営手腕を兼ね備えた管理人を配置し、良い施設管理が励行できています。		
<評価の理由>(施設所管課)		
適正な施設維持管理が行われた。		

## 2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント	指定管理者	所管課
<b>利用者サービス、事業内容</b>	5	5
・サービス向上のための取り組みは適切か		
・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか		
・利用者の満足度を得られているか		
・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か		
・利用者とのトラブルは発生していないか		
・利用促進の取り組みは適切か		
・利用者の平等な利用の確保がされているか		
・使用許可や減免等の手続きが適切か		
・事業内容等に偏りはないか		
・自主事業の内容は適正か		
<b>危機管理</b>	5	5
・危機管理マニュアルなどが整備されているか		
・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか		
・安全管理・安全対策は適切か		
・防犯・防災の対策、体制は適切か		
・事故発生時や非常時の対応は適切か		
・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか		
・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか		
<b>地域連携</b>	4	4
・地域の声を聞く体制は適切か		
・地域に貢献できる運営がされたか		
・他施設との連携が行われたか		
・地域雇用への配慮が行われたか		
<b>&lt;評価の理由&gt; (指定管理者)</b>		
サービス面では山に特化しない食事と下界並の心温まるおもてなしを地元中心のスタッフで励行し、遭難などの危機管理面では迅速な対応を実施しました。地域利用が少ない実態ではありますが、山域の小屋連携へ注力し良い関係を保っています。		
<b>&lt;評価の理由&gt; (施設所管課)</b>		
適正な施設運営が行われた。		

## 3 評価点の平均と今後の対応

	評価(平均)	今後の対応(評価(平均)が「3.0」未満の場合)
指定管理者	4.7	
所管課	4.7	

- 5 極めて良好に実施されている。
- 4 適正に実施されている。
- 3 概ね適正に実施されている。
- 2 一部改善が必要である。
- 1 改善が必要である。

指定管理者総合評価表

評価対象年度	令和 4 年度	番号	38
施設名称	仙丈小屋	所管課	観光課
指定管理者名	伊那市観光株式会社	施設区分	産業・観光施設
指定期間	R3.4.1 ~ R8.3.31	施設設置条例	伊那市山荘条例
実施事業概要			

【事業収支】

(単位:千円)

市 決 算 額	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
歳 入	0	0	0	0	0
歳 出	0	0	2	2	
実 支 出 額	0	0	2	2	0
指 定 管 理 者 収 支	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
収入					
指定管理料	0	0	0	0	
利用料等	29,627	24,841	0	11,870	24,530
計(A)	29,627	24,841	0	11,870	24,530
支出					
人件費	0	0	0	0	
事業費	3,732	3,007	0	1,442	3,077
事務費	16,791	14,119	0	10,308	13,544
計(B)	20,523	17,126	0	11,750	16,621
差引収支額(A)-(B)	9,104	7,715	0	120	7,909

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	利用者数	3,022	2,430	0	1,124	1,864
	自主事業集客数					
	(特記事項)	登山利用の回復からコロナ前のレベルへ売上回復しました。				

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント	指定 管理者	所管課
<b>職員配置</b>	5	5
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか		
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか		
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか		
<b>経理の方法、管理運営の安定性</b>	4	4
・施設運営のための経営方針は適切か		
・管理運営に係る収支の内容は適切か		
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か		
・収支計画と事業計画の整合はとれていたか		
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか		
・団体の経営状況は安定しているか		
<b>施設管理</b>	5	5
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか		
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
・備品の管理は適切に行われたか		
・必要な修繕が行われているか		
<b>&lt;評価の理由&gt;(指定管理者)</b>		
専門知識を備えたスタッフを配置し、経理・施設管理ともに良い管理を行いました。		
<b>&lt;評価の理由&gt;(施設所管課)</b>		
適正に施設維持管理が行われた。		

## 2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント	指定管理者	所管課
<b>利用者サービス、事業内容</b>	5	5
・サービス向上のための取り組みは適切か		
・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか		
・利用者の満足度を得られているか		
・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か		
・利用者とのトラブルは発生していないか		
・利用促進の取り組みは適切か		
・利用者の平等な利用の確保がされているか		
・使用許可や減免等の手続きが適切か		
・事業内容等に偏りはないか		
・自主事業の内容は適正か		
<b>危機管理</b>	5	5
・危機管理マニュアルなどが整備されているか		
・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか		
・安全管理・安全対策は適切か		
・防犯・防災の対策、体制は適切か		
・事故発生時や非常時の対応は適切か		
・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか		
・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか		
<b>地域連携</b>	4	4
・地域の声を聞く体制は適切か		
・地域に貢献できる運営がされたか		
・他施設との連携が行われたか		
・地域雇用への配慮が行われたか		
<b>&lt;評価の理由&gt; (指定管理者)</b>		
山に特化しないサービスと料理、おもてなしを実践し、顧客満足度の高い運営を行いました。山テラス設置の効果もあり、休憩でも満足度の高い施設となっています。		
<b>&lt;評価の理由&gt; (施設所管課)</b>		
適正な施設運営が行われた。		

## 3 評価点の平均と今後の対応

	評価(平均)	今後の対応(評価(平均)が「3.0」未満の場合)
指定管理者	4.7	
所管課	4.7	

- 5 極めて良好に実施されている。
- 4 適正に実施されている。
- 3 概ね適正に実施されている。
- 2 一部改善が必要である。
- 1 改善が必要である。

指定管理者総合評価表

評価対象年度	令和 4 年度	番号	39
施設名称	藪沢小屋	所管課	観光課
指定管理者名	伊那市観光株式会社	施設区分	産業・観光施設
指定期間	R3.4.1 ~ R8.3.31	施設設置条例	伊那市山荘条例
実施事業概要			

【事業収支】

(単位:千円)

市 決 算 額		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
歳 入		0	0	0	0	0
歳 出		0	0	0	0	0
実 支 出 額		0	0	0	0	0
指 定 管 理 者 収 支		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
収入	指定管理料	0	0	0	0	
	利用料等	0	0	0	0	
	計(A)	0	0	0	0	0
支出	人件費	0	0	0	0	
	事業費	0	0	0	0	
	事務費	0	0	0	0	
	計(B)	0	0	0	0	0
差引収支額(A)-(B)		0	0	0	0	0

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	利用者数					
自主事業集客数						
(特記事項)						

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント	指定 管理者	所管課
<b>職員配置</b>	3	3
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか		
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか		
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか		
<b>経理の方法、管理運営の安定性</b>	3	3
・施設運営のための経営方針は適切か		
・管理運営に係る収支の内容は適切か		
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か		
・収支計画と事業計画の整合はとれていたか		
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか		
・団体の経営状況は安定しているか		
<b>施設管理</b>	3	3
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか		
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
・備品の管理は適切に行われたか		
・必要な修繕が行われているか		
<評価の理由>(指定管理者)		
避難小屋であるため、収入はない。		
<評価の理由>(施設所管課)		
適正な施設維持管理が行われた。		

## 2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント		指定 管理者	所管課
<b>利用者サービス、事業内容</b>		3	3
・サービス向上のための取り組みは適切か			
・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか			
・利用者の満足度を得られているか			
・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か			
・利用者とのトラブルは発生していないか			
・利用促進の取り組みは適切か			
・利用者の平等な利用の確保がされているか			
・使用許可や減免等の手続きが適切か			
・事業内容等に偏りはないか			
・自主事業の内容は適正か			
<b>危機管理</b>		3	3
・危機管理マニュアルなどが整備されているか			
・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか			
・安全管理・安全対策は適切か			
・防犯・防災の対策、体制は適切か			
・事故発生時や非常時の対応は適切か			
・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか			
・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか			
<b>地域連携</b>		3	3
・地域の声を聞く体制は適切か			
・地域に貢献できる運営がされたか			
・他施設との連携が行われたか			
・地域雇用への配慮が行われたか			
<b>&lt;評価の理由&gt; (指定管理者)</b>			
避難小屋であるので、市の山岳高原観光課と協力しながら、登山者の安全確保を行っている。			
<b>&lt;評価の理由&gt; (施設所管課)</b>			
適正な施設運営が行われた。			

## 3 評価点の平均と今後の対応

	評価(平均)	今後の対応(評価(平均)が「3.0」未満の場合)
指定 管理者	3	
所管 課	3	

- 5 極めて良好に実施されている。
- 4 適正に実施されている。
- 3 概ね適正に実施されている。
- 2 一部改善が必要である。
- 1 改善が必要である。



指定管理者総合評価表

評価対象年度	令和 4 年度	番号	40
施設名称	塩見小屋	所管課	観光課
指定管理者名	伊那市観光株式会社	施設区分	産業・観光施設
指定期間	R3.4.1 ~ R8.3.31	施設設置条例	伊那市山荘条例
実施事業概要			

【事業収支】

(単位:千円)

市 決 算 額	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
歳 入	0	0	0	0	
歳 出	0	0	0	0	
実 支 出 額	0	0	0	0	0
指 定 管 理 者 収 支	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
収入	指定管理料	0	0	0	
	利用料等	18,440	18,141	0	14,232
	計(A)	18,440	18,141	0	14,232
支出	人件費	0	0	0	
	事業費	2,099	1,836	0	1,505
	事務費	12,167	11,622	0	12,549
	計(B)	14,266	13,458	0	14,054
差引収支額(A)-(B)	4,174	4,683	0	178	4,650

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	利用者数	1,949	1,864	0	1,146	1,442
自主事業集客数						
(特記事項) 登山利用の回復からコロナ前レベルまで売上回復しました。山域の日帰り化が顕著な状況で今後の利用増に影響しそうです。						

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント	指定 管理者	所管課
<b>職員配置</b>	5	5
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか		
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか		
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか		
<b>経理の方法、管理運営の安定性</b>	5	5
・施設運営のための経営方針は適切か		
・管理運営に係る収支の内容は適切か		
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か		
・収支計画と事業計画の整合はとれていたか		
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか		
・団体の経営状況は安定しているか		
<b>施設管理</b>	5	5
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか		
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
・備品の管理は適切に行われたか		
・必要な修繕が行われているか		
<評価の理由>(指定管理者)		
専門知識と厳格な管理意識を持つ管理人を配置し、極めて優良な管理を行いました。		
<評価の理由>(施設所管課)		
適正な施設維持管理が行われた。		

## 2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント	指定管理者	所管課
<b>利用者サービス、事業内容</b>	4	4
・サービス向上のための取り組みは適切か		
・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか		
・利用者の満足度を得られているか		
・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か		
・利用者とのトラブルは発生していないか		
・利用促進の取り組みは適切か		
・利用者の平等な利用の確保がされているか		
・使用許可や減免等の手続きが適切か		
・事業内容等に偏りはないか		
・自主事業の内容は適正か		
<b>危機管理</b>	5	5
・危機管理マニュアルなどが整備されているか		
・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか		
・安全管理・安全対策は適切か		
・防犯・防災の対策、体制は適切か		
・事故発生時や非常時の対応は適切か		
・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか		
・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか		
<b>地域連携</b>	4	4
・地域の声を聞く体制は適切か		
・地域に貢献できる運営がされたか		
・他施設との連携が行われたか		
・地域雇用への配慮が行われたか		
<b>&lt;評価の理由&gt; (指定管理者)</b>		
山特化しないサービスを心がけ満足度も高い状況ですが、設置場所の特性から頻繁の物資輸送が行えず、下界並食事までは至っていません。専門知識と管理能力が高い管理人を配置して危機管理面、山域の他小屋との連携は万全です。		
<b>&lt;評価の理由&gt; (施設所管課)</b>		
適正な施設運営が行われた。		

## 3 評価点の平均と今後の対応

	評価(平均)	今後の対応(評価(平均)が「3.0」未満の場合)
指定管理者	4.7	
所管課	4.7	

- 5 極めて良好に実施されている。
- 4 適正に実施されている。
- 3 概ね適正に実施されている。
- 2 一部改善が必要である。
- 1 改善が必要である。

指定管理者総合評価表

評価対象年度	令和 4 年度	番号	74
施設名称	小黒川溪谷キャンプ場	所管課	耕地林務課
指定管理者名	株式会社伊那リゾート	施設区分	産業・観光施設
指定期間	R4.4.1 ~ R5.3.31	施設設置条例	伊那市キャンプ場条例
実施事業概要			

【事業収支】

(単位:千円)

市 決 算 額		H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
歳 入						
歳 出						
実 支 出 額		0	0	0	0	0
指 定 管 理 者 収 支		H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
収入	指定管理料					
	利用料等	23,536	20,639	34,846	33,414	
	計(A)	23,536	20,639	34,846	33,414	0
支出	人件費	9,699	8,289	10,999	8,935	
	事業費	9,314	9,341	18,076	18,356	
	事務費	3,831	2,549	1,704	4,160	
	計(B)	22,844	20,179	30,779	31,451	0
差引収支額(A)-(B)		692	460	4,067	1,963	0

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
	利用者数	14,847	10,151	12,005	12,192	
自主事業集客数 (特記事項)						

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント	指定 管理者	所管課
<b>職員配置</b>	5	5
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか		
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか		
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか		
<b>経理の方法、管理運営の安定性</b>	5	5
・施設運営のための経営方針は適切か		
・管理運営に係る収支の内容は適切か		
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か		
・収支計画と事業計画の整合はとれていたか		
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか		
・団体の経営状況は安定しているか		
<b>施設管理</b>	3	4
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか		
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
・備品の管理は適切に行われたか		
・必要な修繕が行われているか		
<b>&lt;評価の理由&gt;(指定管理者)</b>		
天災による施設の故障や、経年劣化による修繕が追い付いていない状況です。		
<b>&lt;評価の理由&gt;(施設所管課)</b>		
日頃からの点検や清掃、管理などしっかりできている。		

## 2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント	指定管理者	所管課
<b>利用者サービス、事業内容</b>	4	4
・サービス向上のための取り組みは適切か		
・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか		
・利用者の満足度を得られているか		
・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か		
・利用者とのトラブルは発生していないか		
・利用促進の取り組みは適切か		
・利用者の平等な利用の確保がされているか		
・使用許可や減免等の手続きが適切か		
・事業内容等に偏りはないか		
・自主事業の内容は適正か		
<b>危機管理</b>	4	4
・危機管理マニュアルなどが整備されているか		
・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか		
・安全管理・安全対策は適切か		
・防犯・防災の対策、体制は適切か		
・事故発生時や非常時の対応は適切か		
・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか		
・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか		
<b>地域連携</b>	4	4
・地域の声を聞く体制は適切か		
・地域に貢献できる運営がされたか		
・他施設との連携が行われたか		
・地域雇用への配慮が行われたか		
<b>&lt;評価の理由&gt; (指定管理者)</b>		
蜂による事故があり、巣を事前に見つけられなかったのが残念だった。地元の方とは「そば祭り」でしかコミュニケーションが取れなかった。		
<b>&lt;評価の理由&gt; (施設所管課)</b>		
他県のキャンプ場での倒木事故を受けて独自に点検や対策をとっている。		

## 3 評価点の平均と今後の対応

	評価(平均)	今後の対応(評価(平均)が「3.0」未満の場合)
指定管理者	4	
所管課	4.3	

- 5 極めて良好に実施されている。
- 4 適正に実施されている。
- 3 概ね適正に実施されている。
- 2 一部改善が必要である。
- 1 改善が必要である。

指定管理者総合評価表

評価対象年度	令和 4 年度	番号	43
施設名称	鹿嶺高原キャンプ場	所管課	山岳高原観光課
指定管理者名	一般社団法人 伊那谷山りん舎	施設区分	産業・観光施設
指定期間	R2.4.1 ~ R7.3.31	施設設置条例	伊那市キャンプ場条例
実施事業概要	施設の管理運営及び設備の維持管理		

【事業収支】

(単位:千円)

市 決 算 額	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
歳 入					
歳 出	2,259	3,015	2,656	2,300	1,200
実 支 出 額	2,259	3,015	2,656	2,300	1,200
指 定 管 理 者 収 支	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
収入					
指定管理料	2,259	3,015	2,656	2,300	1,200
利用料等	9,859	11,877	13,433	17,396	19,938
計(A)	12,118	14,892	16,089	19,696	21,138
支出					
人件費	7,328	8,530	8,829	9,865	12,172
事業費	4,649	6,312	7,165	9,794	8,962
事務費					
計(B)	11,977	14,842	15,994	19,659	21,134
差引収支額(A)-(B)	141	50	95	37	4

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	利用者数	4,406	5,021	4,944	7,080	7,600
	自主事業集客数					
	(特記事項)	メディアでの紹介やキャンプ場ブームにより利用者数は増加傾向である。				

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント	指定 管理者	所管課
<b>職員配置</b>	4	4
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか		
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか		
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか		
<b>経理の方法、管理運営の安定性</b>	4	4
・施設運営のための経営方針は適切か		
・管理運営に係る収支の内容は適切か		
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か		
・収支計画と事業計画の整合はとれていたか		
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか		
・団体の経営状況は安定しているか		
<b>施設管理</b>	3	4
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか		
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
・備品の管理は適切に行われたか		
・必要な修繕が行われているか		
<b>&lt;評価の理由&gt;(指定管理者)</b>		
利用者増加に伴い人件費や諸経費などは増加しているが一定の収支が確保できた。		
<b>&lt;評価の理由&gt;(施設所管課)</b>		
利用者が増加する中、施設の確認や維持管理が適切に行われていた。		

## 2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント	指定管理者	所管課
<b>利用者サービス、事業内容</b>	4	4
・サービス向上のための取り組みは適切か		
・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか		
・利用者の満足度を得られているか		
・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か		
・利用者とのトラブルは発生していないか		
・利用促進の取り組みは適切か		
・利用者の平等な利用の確保がされているか		
・使用許可や減免等の手続きが適切か		
・事業内容等に偏りはないか		
・自主事業の内容は適正か		
<b>危機管理</b>	4	4
・危機管理マニュアルなどが整備されているか		
・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか		
・安全管理・安全対策は適切か		
・防犯・防災の対策、体制は適切か		
・事故発生時や非常時の対応は適切か		
・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか		
・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか		
<b>地域連携</b>	4	4
・地域の声を聞く体制は適切か		
・地域に貢献できる運営がされたか		
・他施設との連携が行われたか		
・地域雇用への配慮が行われたか		
<b>&lt;評価の理由&gt; (指定管理者)</b>		
お客様の意見をキャンプ場運営に反映させている。施設の異常、危険箇所を発見した場合に市役所担当者へ速やかに報告した。		
<b>&lt;評価の理由&gt; (施設所管課)</b>		
お客様の声を聴きサービス向上の取組が行われています。施設の確認も定期的にも実施されており、未然の事故防止に努めています。		

## 3 評価点の平均と今後の対応

	評価(平均)	今後の対応(評価(平均)が「3.0」未満の場合)
指定管理者	3.8	
所管課	4	

- 5 極めて良好に実施されている。
- 4 適正に実施されている。
- 3 概ね適正に実施されている。
- 2 一部改善が必要である。
- 1 改善が必要である。



指定管理者総合評価表

評価対象年度	令和 4 年度	番号	45
施設名称	高遠町農産物加工施設	所管課	高遠農林建設課
指定管理者名	高遠町農産加工組合	施設区分	産業・観光施設
指定期間	R5.4.1 ~ R8.3.31	施設設置条例	伊那市農産加工施設条例
実施事業概要	施設の管理運営及び設備の維持管理		

【事業収支】

(単位:千円)

市 決 算 額	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
歳 入	40	40	40	40	40
歳 出					
実 支 出 額	-40	-40	-40	-40	-40
指 定 管 理 者 収 支	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
収入					
指定管理料	0	0	0	0	0
利用料等	4,950	5,964	4,436	4,044	4,035
計(A)	4,950	5,964	4,436	4,044	4,035
支出					
人件費	2,446	2,701	2,201	1,868	1,983
事業費	2,429	3,128	1,945	1,219	1,808
事務費	64	115	122	115	131
計(B)	4,939	5,944	4,268	3,202	3,922
差引収支額(A)-(B)	11	20	168	842	113

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	利用者数					
自主事業集客数						
(特記事項)						

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント	指定管理者	所管課
<b>職員配置</b>	3	3
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか		
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか		
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか		
<b>経理の方法、管理運営の安定性</b>	3	3
・施設運営のための経営方針は適切か		
・管理運営に係る収支の内容は適切か		
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か		
・収支計画と事業計画の整合はとれていたか		
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか		
・団体の経営状況は安定しているか		
<b>施設管理</b>	3	3
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか		
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
・備品の管理は適切に行われたか		
・必要な修繕が行われているか		
<b>&lt;評価の理由&gt;(指定管理者)</b>		
・コロナ禍で売り上げが減少しているが、顧客のニーズに応えられるよう取り組みました。		
<b>&lt;評価の理由&gt;(施設所管課)</b>		
・構成員が1名増となって運営体制の充実が見られた。		
・施設管理は適切に行われている。		

## 2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント	指定管理者	所管課
<b>利用者サービス、事業内容</b>	3	3
・サービス向上のための取り組みは適切か		
・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか		
・利用者の満足度を得られているか		
・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か		
・利用者とのトラブルは発生していないか		
・利用促進の取り組みは適切か		
・利用者の平等な利用の確保がされているか		
・使用許可や減免等の手続きが適切か		
・事業内容等に偏りはないか		
・自主事業の内容は適正か		
<b>危機管理</b>	3	3
・危機管理マニュアルなどが整備されているか		
・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか		
・安全管理・安全対策は適切か		
・防犯・防災の対策、体制は適切か		
・事故発生時や非常時の対応は適切か		
・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか		
・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか		
<b>地域連携</b>	4	4
・地域の声を聞く体制は適切か		
・地域に貢献できる運営がされたか		
・他施設との連携が行われたか		
・地域雇用への配慮が行われたか		
<b>&lt;評価の理由&gt; (指定管理者)</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全対策及び衛生管理の徹底に取り組みました。</li> <li>・地域及び行政との連携により、商品の提供を行いました。</li> </ul>		
<b>&lt;評価の理由&gt; (施設所管課)</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で物産販売の機会が減少しているが、地域の女性の働く場として機能している。</li> <li>・組合員の健康及び意欲増進に大きく寄与している。</li> </ul>		

## 3 評価点の平均と今後の対応

	評価(平均)	今後の対応(評価(平均)が「3.0」未満の場合)
指定管理者	3.2	
所管課	3.2	

- 5 極めて良好に実施されている。
- 4 適正に実施されている。
- 3 概ね適正に実施されている。
- 2 一部改善が必要である。
- 1 改善が必要である。

指定管理者総合評価表

評価対象年度	令和 4 年度	番号	46
施設名称	長谷農産物加工施設	所管課	長谷農林建設課
指定管理者名	農業法人ファームはせ株式会社	施設区分	産業・観光施設
指定期間	R5.4.1 ~ R8.3.31	施設設置条例	伊那市農産加工施設条例
実施事業概要			

【事業収支】

(単位:千円)

市 決 算 額		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
歳 入						
歳 出						
実 支 出 額		0	0	0	0	0
指 定 管 理 者 収 支		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
収入	指定管理料					
	利用料等	5,875	5,998	4,611	5,079	6,325
	計(A)	5,875	5,998	4,611	5,079	6,325
支出	人件費	2,000	1,120	963	1,324	4,018
	事業費	3,675	4,124	3,040	2,965	2,404
	事務費	200	133	42		0
	計(B)	5,875	5,377	4,045	4,289	6,422
差引収支額(A)-(B)		0	621	566	790	-97

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	利用者数					
自主事業集客数						
(特記事項)						

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント	指定 管理者	所管課
<b>職員配置</b>	3	3
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか		
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか		
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか		
<b>経理の方法、管理運営の安定性</b>	3	3
・施設運営のための経営方針は適切か		
・管理運営に係る収支の内容は適切か		
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か		
・収支計画と事業計画の整合はとれていたか		
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか		
・団体の経営状況は安定しているか		
<b>施設管理</b>	3	3
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか		
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
・備品の管理は適切に行われたか		
・必要な修繕が行われているか		
<評価の理由>(指定管理者)		
<評価の理由>(施設所管課)		

## 2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント	指定管理者	所管課
<b>利用者サービス、事業内容</b>	3	3
・サービス向上のための取り組みは適切か		
・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか		
・利用者の満足度を得られているか		
・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か		
・利用者とのトラブルは発生していないか		
・利用促進の取り組みは適切か		
・利用者の平等な利用の確保がされているか		
・使用許可や減免等の手続きが適切か		
・事業内容等に偏りはないか		
・自主事業の内容は適正か		
<b>危機管理</b>	3	3
・危機管理マニュアルなどが整備されているか		
・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか		
・安全管理・安全対策は適切か		
・防犯・防災の対策、体制は適切か		
・事故発生時や非常時の対応は適切か		
・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか		
・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか		
<b>地域連携</b>	3	3
・地域の声を聞く体制は適切か		
・地域に貢献できる運営がされたか		
・他施設との連携が行われたか		
・地域雇用への配慮が行われたか		
<評価の理由> (指定管理者)		
<評価の理由> (施設所管課)		

## 3 評価点の平均と今後の対応

	評価(平均)	今後の対応(評価(平均)が「3.0」未満の場合)
指定管理者	3	
所管課	3	

- 5 極めて良好に実施されている。
- 4 適正に実施されている。
- 3 概ね適正に実施されている。
- 2 一部改善が必要である。
- 1 改善が必要である。

指定管理者総合評価表

評価対象年度	令和 4 年度	番号	48
施設名称	新山ふるさと体験館	所管課	観光課
指定管理者名	新山区長会	施設区分	産業・観光施設
指定期間	R3.4.1 ~ R8.3.31	施設設置条例	伊那市体験交流施設条例
実施事業概要			

【事業収支】

(単位:千円)

市 決 算 額		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
歳 入					0	
歳 出					0	
実 支 出 額		0	0	0	0	0
指 定 管 理 者 収 支		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
収入	指定管理料				0	
	利用料等				131,276	
	計(A)				0	131,276
支出	人件費					
	事業費				131,276	
	事務費					
	計(B)				0	131,276
差引収支額(A)-(B)					0	0

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	利用者数					9
自主事業集客数 (特記事項)						

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント	指定 管理者	所管課
<b>職員配置</b>	3	3
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか		
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか		
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか		
<b>経理の方法、管理運営の安定性</b>	5	5
・施設運営のための経営方針は適切か		
・管理運営に係る収支の内容は適切か		
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か		
・収支計画と事業計画の整合はとれていたか		
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか		
・団体の経営状況は安定しているか		
<b>施設管理</b>	5	5
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか		
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実にされたか		
・備品の管理は適切に行われたか		
・必要な修繕が行われているか		
<評価の理由> (指定管理者)		
概ね適正な管理ができた。		
<評価の理由> (施設所管課)		
適正な施設維持管理が行われた。		

## 2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント	指定管理者	所管課
<b>利用者サービス、事業内容</b>	4	4
・サービス向上のための取り組みは適切か		
・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか		
・利用者の満足度を得られているか		
・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か		
・利用者とのトラブルは発生していないか		
・利用促進の取り組みは適切か		
・利用者の平等な利用の確保がされているか		
・使用許可や減免等の手続きが適切か		
・事業内容等に偏りはないか		
・自主事業の内容は適正か		
<b>危機管理</b>	3	3
・危機管理マニュアルなどが整備されているか		
・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか		
・安全管理・安全対策は適切か		
・防犯・防災の対策、体制は適切か		
・事故発生時や非常時の対応は適切か		
・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか		
・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか		
<b>地域連携</b>	5	5
・地域の声を聞く体制は適切か		
・地域に貢献できる運営がされたか		
・他施設との連携が行われたか		
・地域雇用への配慮が行われたか		
<b>&lt;評価の理由&gt; (指定管理者)</b>		
コロナにより客足は遠のいている。ぼつぼつウイズコロナを考えなければいけない時期に来ていると		
<b>&lt;評価の理由&gt; (施設所管課)</b>		
利用希望者の声を聴きながら、地域全体で施設運営を行っている。		

## 3 評価点の平均と今後の対応

	評価(平均)	今後の対応(評価(平均)が「3.0」未満の場合)
指定管理者	4.2	
所管課	4.2	

- 5 極めて良好に実施されている。
- 4 適正に実施されている。
- 3 概ね適正に実施されている。
- 2 一部改善が必要である。
- 1 改善が必要である。